年間指導計画	
月 (学習内容) 評価の観 具体的な評価 点 点 は は は は は は は は は は は は は は は は は は	規準 評価方法
単元の目標	では、
4 【鑑賞】 「着物の鑑賞」 (日本の伝統色・伝統 模様・伝統工芸につい て学び日本美術への理 解を深める) ・ 日本の伝統色や伝統模様の特徴、着物の別で理解している・形や色が感情にもたらす効果や季節感を理解している・着物の形の特徴を活かして、用具を工夫しることができる	・作品 ・ 作品 ・ 授業観察
・制作の順序を考えながら見通しをもって 【デザイン】 「着物のデザイン~日本の四季~」 (形や色、余白を工夫して日本の四季を表現する) 思考・判断・表現 あ) 思考・判断・表現できの作品に取り入れているのが深めている。 「友達の作品から、造形的な良さや美しさる」で表えながら、見方や感じ方を深めている。	いのとれた洗練された美しさにつ ・アイディア る シート された美しさを感じ取り、どのよ ・鑑賞シート ・を考えながら、見方や感じ方を ・授業観察 を感じ取り、表現の意図や工夫に
主体的に ・制作を楽しみながら、主体的に日本の四章 学習に取 表現活動に取り組んでいる り組む態 ・見通しを立てて製作し、製作を振り返りま	・授業観察
【鑑賞】 知識・技 ・作品ができた背景や、造形的な特徴、形の7 「木彫の鑑賞」 能	のもつ意味について理解している ・ 定期考査 ・ 授業観察
(木彫作品から造形的 思考・判 ・造形的な特徴や洗練された美しさを感じな工夫や作者の意図に 断・表現 て自分なりの考えをもちながら、見方や	
ついて自分なりの考え 主体的に ・積極的に作品の特徴を探したり、作品の 学習に取 的に鑑賞活動に取り組んでいる り組む態 度	
9・木彫の種類や作り方、用具の正しい使い	カートライン カード
 【彫塑】 「小物入れのデザイン」 (素材の良さを活かしながら、用途や造形を考え、創造的に表現する) ・粘土の材質や用具の特性を活かして、使きるものできる・制作の順序を考えながら見通しをもって 	・作品・授業観察意しながら適切に使用することが
・使用する人の気持ちや小物入れとしてのして創造的な構成を練ることができる 12 思考・判 ・テーマから形や色が人の気持ちに与える断・表現しことができる	・アイディア
・友達の作品から、造形的な美しさや機能 について考えながら、自分の価値意識をも	って味わっている
主体的に ・制作を楽しみながら、主体的に構想を練る学習に取 いる り組む態 ・見通しを立てて製作し、製作を振り返りま	・授業観察ながら、主体的に学習活動に取り
【鑑賞】・形や色が感情にもたらす効果や描かれた打「抽象画の鑑賞」知識・技 捉えることを理解し、意図に合わせて形できる	
できる できる できる ・表現技法や制作方法について理解してい さや美しさを感じ取り、 ・自分の感情や思い、音や曲から発想を広	
で表しるを感じ取り、 作者の心情や意図について考える) 思考・判断・表現 「自分の感情や思い、音や囲から発想を込むがら、伝わりやすい画面の構成を考える・目には見えないものを線で表した作品かの心情や意図について考えながら、自分や感じ方を深めている	ことが出来る シート ら良さや美しさを感じ取り、作者 ・鑑賞シート
「ゼンタングル」 主体的に ・制作を楽しみながら、主体的にから感じ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	・授業観察